

## 矢板市財政状況

令和5年3月31日現在		
人	口	30,804 人
世	帯	数 13,317 世帯
面	積	170.46 km <sup>2</sup>
市	有	土地 4,152,780 m <sup>2</sup>
市	有	建物 146,923 m <sup>2</sup>

### ま え が き

本市では「感染を防ぐ」「仕事を支える」「暮らしを守る」の3つを柱とする「矢板市ウィズコロナ・物価高騰克服戦略」に基づき、国の新型コロナ感染症対応地方創生臨時交付金を最大限活用して、新型コロナウイルス感染症対策、さらには原油価格・物価高騰対策に「未来志向」で取り組んで参りました。その結果、本市の財政状況は、景気に持ち直しの傾向が見られるものの、止まらぬ少子高齢化の進行や、老朽化した公共施設や各種インフラの更新整備への対応も迫られていることから、依然として厳しい財政運営を強いられています。

本市のアフターコロナ幕開けに向けた各種取組と地方創生を推進していくためには、市民の皆様の市政に対するご理解とご協力が必要です。市政運営の根幹である「市の財政状況」について、一人でも多くの方々に知っていただきたく、ここに令和4年度予算の執行状況等（令和5年3月末現在）についてお知らせします。

# 1. 矢板市の財政状況の概要 （令和5年3月31日現在）

令和5年3月31日現在における予算の執行状況は、「2. 令和4年度歳入歳出予算の執行状況」のとおりです。一般会計の収入済額は約144億円です。そのうち市税収入が約45億円となっています。国庫支出金収入のうち、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金は約4億円、それ以外の国庫支出金収入は約22億円であり、国庫支出金収入の総額は約26億円です。諸収入や市債の執行率が低い理由は、事業完了後に額が確定し、これから収入となるものや、次年度へ繰り越して収入となるものがあるためです。一方、支出済額は約136億円です。そのうち、民生費が約47億円で、全体の約35%を占めています。介護保険、国民健康保険、後期高齢者医療、ハッピーハイランド矢板排水処理事業の4つの特別会計全体の収入済額は約71億円、支出済額は約66億円です。介護保険、国民健康保険などの医療系の事業が大きな割合を占めています。一般会計及び特別会計の合算では、収入済額は約215億円、支出済額は約202億円となっています。

地方公営企業の状況は、「3. 令和4年度地方公営企業の経理の状況」のとおりです。水道事業においては、事業収益約9億円に対し当期純利益は約2億円、下水道事業においては、事業収益約9億円に対し当期純利益は約2億円となり、いずれの事業も概ね堅調な経営状況にあるといえます。

市債及び基金の状況は、「4. 市債、一時借入金及び基金の状況」のとおりです。一般会計の市債残高は約114億円です。そのうち臨時財政対策債が約59億円で、全体の約52%を占めています。地方公営企業の市債残高は約46億円で、市全体では約160億円となります。

一般会計の基金残高は約38億円で、特別会計を含めた市全体では約49億円です。そのうち財政調整基金は、施策の選択と集中を図るとともに、補助金活用等による財源確保の取組を強化したことにより、過去最高の約17億円となりました。

住民負担の状況は、「5. 住民の負担等の状況」のとおりです。人口減少や新型コロナウイルス感染症に起因する景気低迷を受けて、住民一人当たりの負担は年々、増加傾向にあります。特に市債残高については、将来への過度な負担の先送りとならないように、事業の緊急性や必要性などの優先順位を見極め、今後も引き続き計画的な残高管理を行ってまいります。

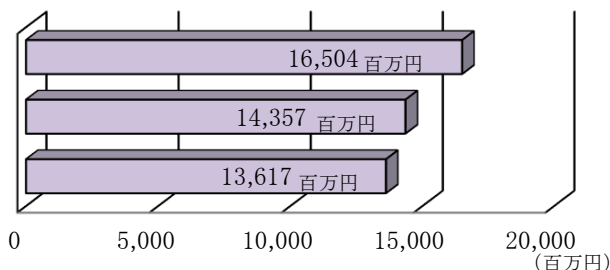
以上が、令和5年3月31日現在における令和4年度予算の執行状況の概要となります。令和5年度のアフターコロナの新時代に向けた取組と「矢板創生未来プラン」に掲げる施策の推進を両立するため、引き続き必要な財源の確保に努め、財源の重点的・効率的な配分に徹し、健全な行財政運営に努めてまいります。

## 2. 令和4年度歳入歳出予算の執行状況 (令和5年3月31日現在)

### (1) 一般会計

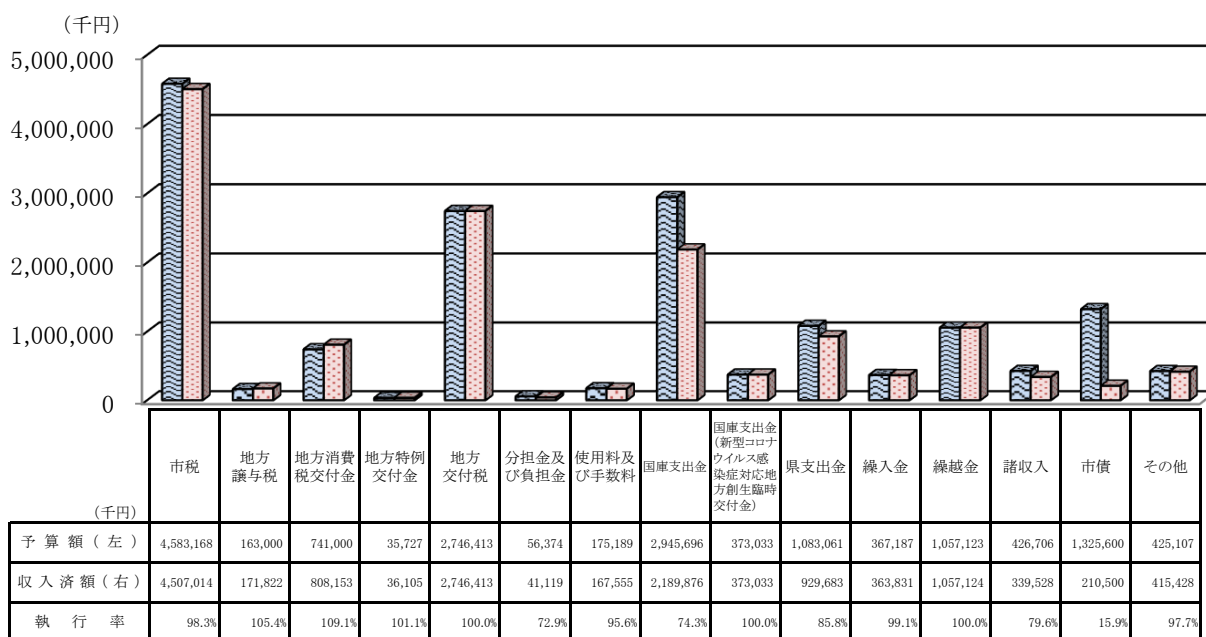
#### ① 歳入歳出合計

	金額	執行率
予算額	16,504 百万円	
収入済額	14,357 百万円	87.0%
支出済額	13,617 百万円	82.5%

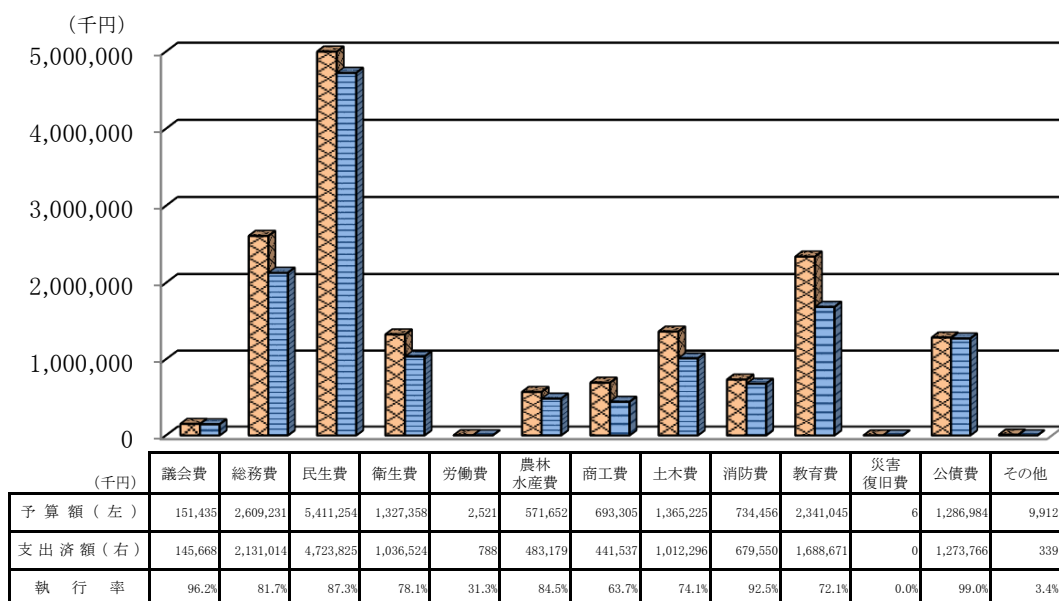


#### ② 費目別歳入歳出

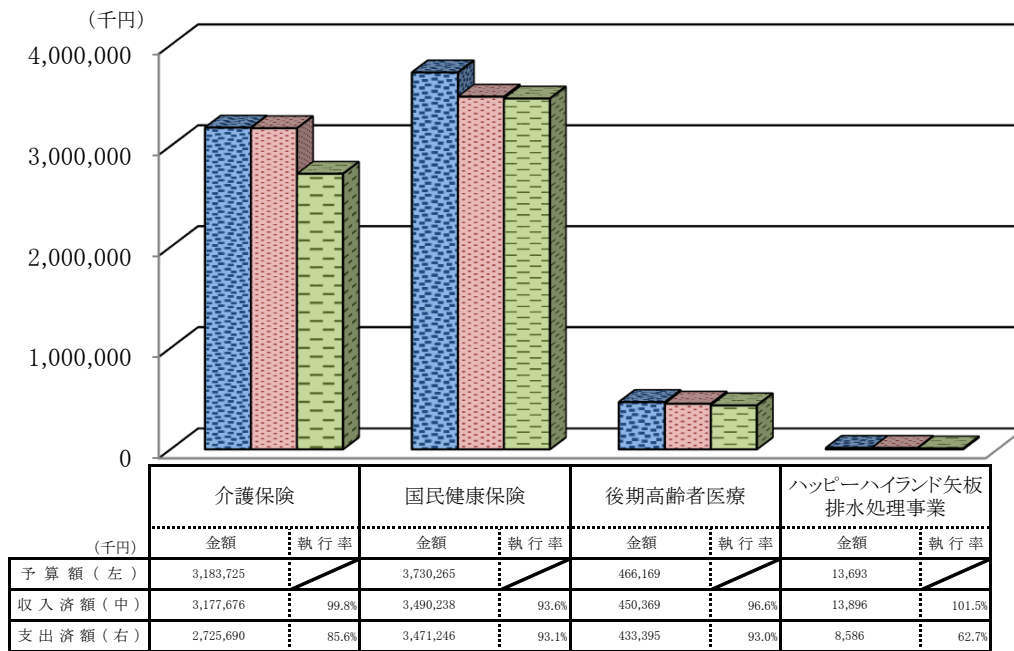
##### 【歳入】



##### 【歳出】



## (2) 特別会計



## 3. 令和4年度地方公営企業の経理の状況 (令和5年3月31日現在)

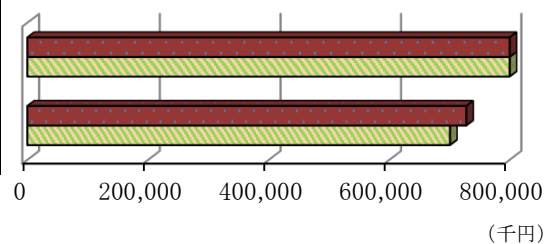
### (1) 水道事業

#### ① 水道事業の概要

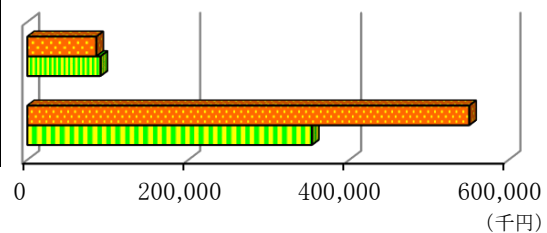
	令和4年度 (1日あたり)	
配水量	4,494,540 m <sup>3</sup>	12,314 m <sup>3</sup>
有収水量	3,476,091 m <sup>3</sup>	9,524 m <sup>3</sup>
給水戸数	13,038 戸	
給水人口	30,263 人	

#### ② 水道事業の経理の状況

		金額(千円)	執行率
収益的	収入予算(上)	944,883	
	収入済額(下)	913,188	96.6%
収支	支出予算(上)	727,897	
	支出済額(下)	700,690	96.3%



		金額(千円)	執行率
資本的	収入予算(上)	85,600	
	収入済額(下)	90,808	106.1%
収支	支出予算(上)	550,340	
	支出済額(下)	353,448	64.2%



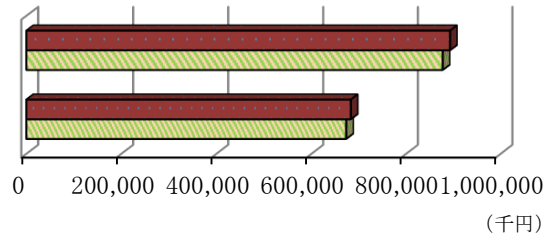
## (2) 下水道事業

### ① 下水道事業の概要

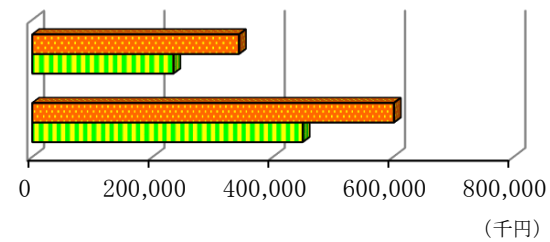
	令和4年度	(1日あたり)
処理水量	2,222,675 m <sup>3</sup>	6,090 m <sup>3</sup>
有収水量	1,484,660 m <sup>3</sup>	4,068 m <sup>3</sup>
水洗化戸数	4,903 戸	
水洗化人口	11,661 人	

### ② 下水道事業の経理の状況

		金額(千円)	執行率
収益的 収支	収入予算(上)	892,800	98.3%
	収入済額(下)	877,291	
	支出予算(上)	682,900	98.6%
	支出済額(下)	673,133	



		金額(千円)	執行率
資本的 収支	収入予算(上)	343,469	68.3%
	収入済額(下)	234,520	
	支出予算(上)	601,007	74.8%
	支出済額(下)	449,481	



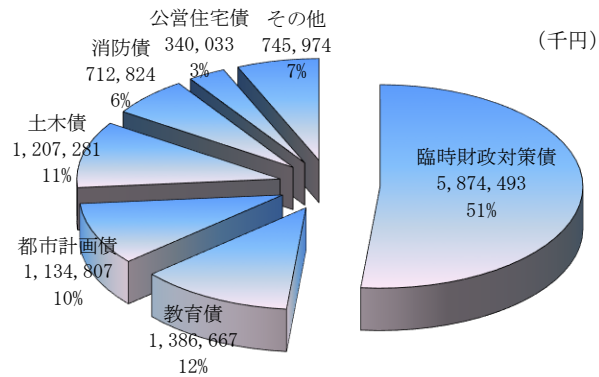
## 4. 市債、一時借入金及び基金の状況 (令和5年3月31日現在)

### (1) 市債の残高

#### ① 一般会計

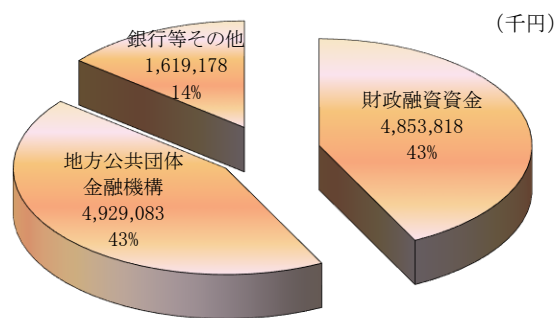
##### 【目的別】

	(千円)
	残高
臨時財政対策債	5,874,493
教育債	1,386,667
都市計画債	1,134,807
土木債	1,207,281
消防債	712,824
公営住宅債	340,033
その他	745,974
合計	11,402,079



##### 【借入先別】

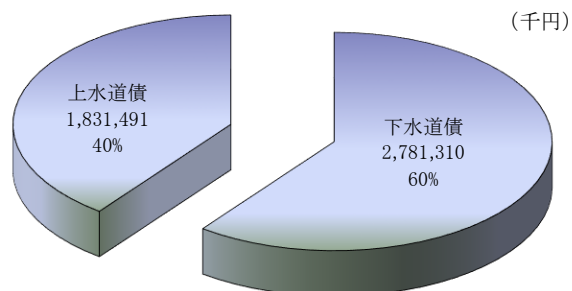
	(千円)
	残高
財政融資資金	4,853,818
地方公共団体金融機構	4,929,083
銀行等その他	1,619,178
合計	11,402,079



#### ② 地方公営企業

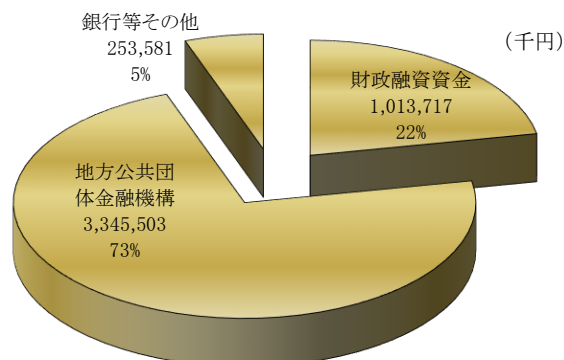
##### 【目的別】

	(千円)
	残高
下水道債	2,781,310
上水道債	1,831,491
合計	4,612,801



##### 【借入先別】

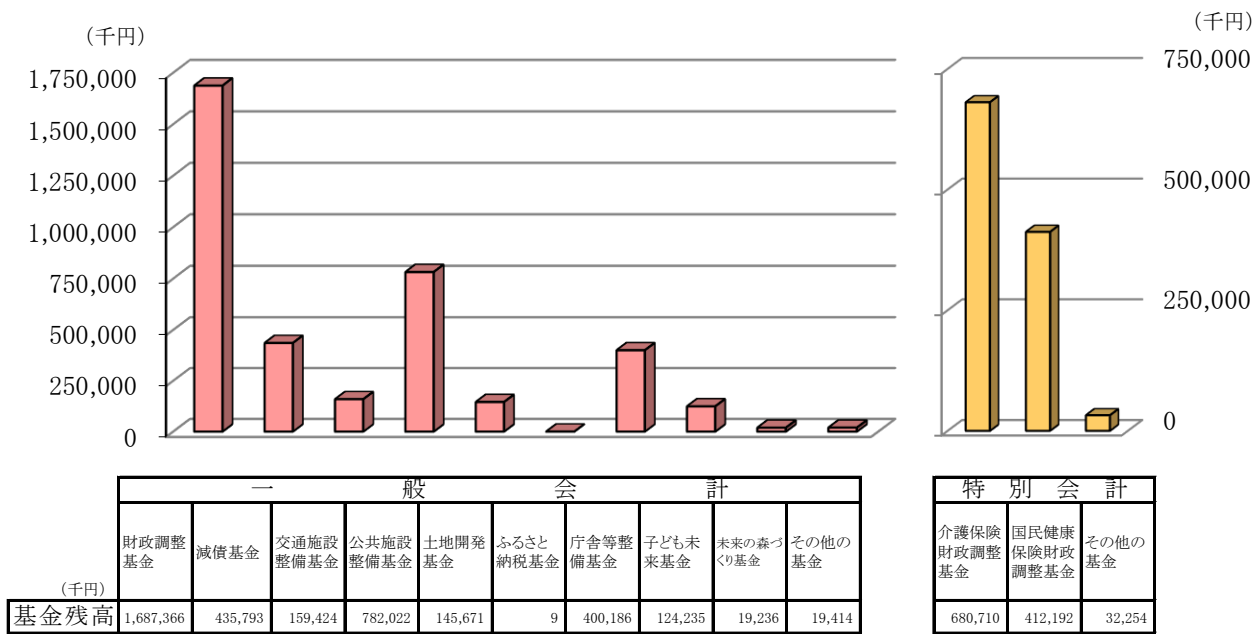
	(千円)
	残高
財政融資資金	1,013,717
地方公共団体金融機構	3,345,503
銀行等その他	253,581
合計	4,612,801



### (2) 一時借入金の残高

一時借入金はありません。

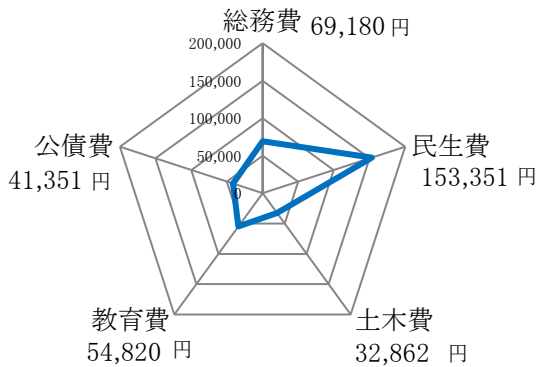
### (3) 基金の残高



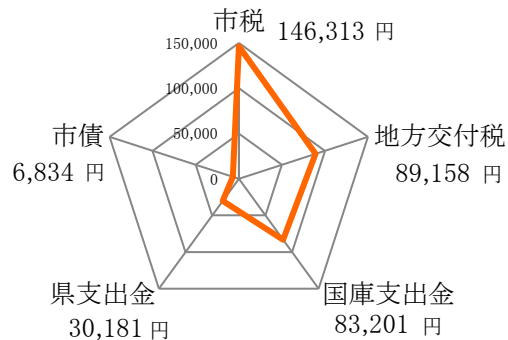
## 5. 住民の負担等の状況 (令和5年3月31日現在)

### (1) 住民一人当たりの負担等の状況

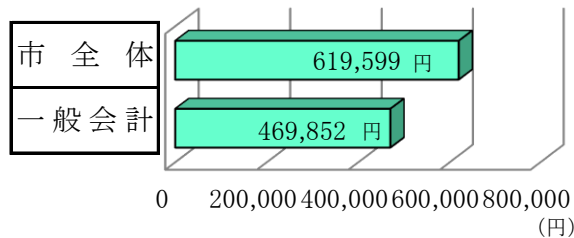
#### ① 主な歳出費目



#### ② 主な歳入費目



#### ③ 市債残高



#### ④ 基金残高

